

- 今回、対内直接投資促進の観点から、早急に実行に移すべき対策について整理。これらを速やかに実行していくべきではないか。
- 今後、さらに事業者へのヒアリングを実施し、本WGの検討で指摘された課題とあわせ、今後さらに検討を深めるべき課題を整理。
- その際、特に、地域への投資呼び込み・持続的な支援の継続、イノベーション・創業促進の観点を踏まえた検討を行う。
- 年度内にとりまとめる中長期戦略において、具体的KPIと実施スケジュールを設定したアクションプランとして整理し、実行に移す。
（検討事項例：在留資格の見直し、各種手続のオンライン・ワストップ化、市場・事業制度環境整備等）

（１）我が国の技術力・研究開発力を生かした魅力あるイノベーション・エコシステムの構築の加速

重要分野（デジタル、グリーン等）における、内外企業の出会い、協業等を目指すオープンイノベーション・プラットフォーム（J-Bridge構想）の構築・年度内運用開始、アジアDX新規事業創造支援

「対日投資促進アクセラレーションプログラム」の創設・早期実施

スタートアップエコシステム構築の加速化、世界に伍する規模のファンドを大学等の間で連携して創設、カーボンニュートラルに向けた新技術の開発
財政・税制措置も含めた国内投資環境の整備（デジタル投資促進、研究開発投資促進、M&A促進、サプライチェーン強靱化支援等）

外資系企業の高度人材へのアクセスの容易化（JETROによる外国人留学生・グローバル人材を対象とした交流会や、主要国内大学と連携した、日本人学生を対象とする外資系企業講座の実施）

（２）ビジネス環境・生活環境整備の加速（高度人材受入れ環境整備、手続のオンライン化など）

高度外国人材受入れ環境整備、国際金融都市

法人設立手続等（法人設立登記申請、在留資格申請、税務手続等）のオンライン化・英語化対応促進、多言語化対応促進

海外からの企業関連、各種支援策等の情報アクセスの改善（JETROウェブサイトの2クリックアクセスの実現、日英でのチャットボット導入、オンライン相談・コンサルテーション対応による「デジタルIBSC」の実現、関係省庁政策支援情報のリスト化・英語化）

在留外国人の感染拡大防止のための支援、電話相談サービス体制強化、訪日外国人健康フォローアップの実施

外国語対応可能医療機関に関する情報発信の強化、新型コロナウイルス感染症患者相談・受入れ施設に対する電話通訳サービス

インターナショナルスクールなど外国人児童教育環境の改善

外国人を雇用する事業主に対する雇用維持のための相談支援の実施、外国人求職者に対する多言語での相談支援体制の拡充

（３）地域資源を活用した投資促進環境整備、地域のデジタル化の促進、テレワーク導入など地域の投資受け入れ環境整備の加速

投資フォローアップ体制の強化（対日直接投資ブロック会議を開催し、投資の経済効果や地域への影響（悪影響を含む）について、国・自治体間の情報交換の枠組み構築）

テレワーク実施に向けた自治体・企業支援、地域のデジタル環境整備（自治体のデジタル化推進）、遠隔医療設備整備

観光資源活用策の強化（訪日外国人旅行者受入・インバウンド復活に向けた環境整備）

国立・国定公園等での滞在型ツアー・ワーケーション推進

訪日外国人等に対する迅速・円滑な通関の実現（開被を要しない非接触の検査手法の活用等を推進等）